



Japan  
Handball  
Association



<input type="checkbox"/>	社会人
<input type="checkbox"/>	学生
<input type="checkbox"/>	高専
<input type="checkbox"/>	高体連
<input type="checkbox"/>	中体連
<input type="checkbox"/>	小学生

<input type="checkbox"/>	全国大会
<input type="checkbox"/>	ブロック大会
<input type="checkbox"/>	都道府県大会

<input type="checkbox"/>	男子
<input type="checkbox"/>	女子

試合 番号	7
----------	---

年月日	2023 年 3 月 24 日 ( 金 )
大会名	令和4年度 第46回全国高等学校ハンドボール選抜大会 Presented by MIZUNO

## 公 式 記 録 用 紙

A	東海大学附属諏訪高等学校										昭和学院高等学校										B
都道府県 三重県		市町村 津市				会場 サオリーナ メインコート										回戦 1回戦					
前半	A	B	最終 結果	A	B	第1 延長	A	B	第2 延長	A	B	7m70- コフテ	A	B							
7m得点/総数		A 0/0		チームタイムアウト			チームタイムアウト			B 2/2		7m得点/総数									
		1	2	3				1	2 後	3											
		2405						2758	2116	2909											

No.	東海大諏訪	G	W	2'	D	DR	No.	昭和学院	G	W	2'	D	DR
1	藤原 龍斗						1	土居 輝久					
2	陸 新政						2	大熊 悠友	6				
3	柳澤 一輝	7					3	西谷 秀義	4				
4	安藤 優世	6					4	石丸 瑛大	8		1		
5	橋詰 天翔	1					5	田村 伊織					
6	伊藤 温人						6	木村 恵士	4				
7	清水 絢斗						7	北川 大智	6				
8	岩田 徠玖	5					8	小沼 徹平	2				
9	藤井 龍登	1					9	伊藤 拓斗					
10 c	北澤 尚真	6		2			10	吉田 湊人					
11	関 遥斗						11	篠塚 龍ジノ	1				
12	関 陽輝						12 c	大木 星蓮					
13	児玉 章太郎	1					13	下平 航太					
14	大原 詩温						15	渋谷 快青					
15	栗原 夢生						16	北村 一樹					
16	金田 健生						17	古川 龍生					
監督A	牛丸 敦貴						監督A	池畑 大					
役員B	清水 朋文						役員B	八重盛 公英					
役員C	境野 健司						役員C	三浦 千紗子					
役員D	辻 竜也						役員D	岩佐 海来					

A	チーム役員A署名										B
---	----------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	---

特記事項

レフェリー	鍋田 将光	浜口 弦大		
T D	多田 和生	細川 直宏		
MO				

得点(G),警告(W),退場(2),失格(D),報告書付き失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入

試合 番号	7	男子 [ ② ]
----------	---	-------------

令和4年度 第46回全国高等学校ハンドボール選抜大会  
Presented by MIZUNO

試合結果・戦評報告書

競技日	3月24日 (金)		会場	サオリーナ メインBコート		
種別	男子		回戦	1回戦		
Aチーム名				Bチーム名		
東海大学付属諏訪高等学校				昭和学院高等学校		
得点合計	小計	period		小計	得点合計	
27	8	前半		15	31	
	19	後半		16		
		第1延長前半				
		第1延長後半				
		第2延長前半				
		第2延長後半				
		7mTC				
戦評			記載者氏名	渡部 功一		
<p>昭和学院のスローオフから試合開始。開始52秒、昭和学院NO.4石丸のカットインで先制。1分20秒東海大諏訪NO.8岩田のサイドシュートから連続得点4対1となる。そこからお互いに得点を重ねるが、16分と25分には昭和学院のNO.7北川やNO.6木村の得点により逆転に成功、24分には7対11と点差が開いてしまう。24分05秒、流れを取り戻すため東海大諏訪がタイムアウト。しかし、昭和学院NO.2大熊のカットインやミドルシュートなどの追加点を許し、前半は8対15で折り返すことになる。</p> <p>後半戦、東海大諏訪はダブルポストで切り崩しを図り、NO.10北澤ミドルシュートやNO.3柳澤のミドルシュートなどで得点を重ねたが、得点をひっくり返すことができなかった。昭和学院も要所でタイムアウトを取り、NO.2大熊やNO.4石丸らのシュートや速攻で得点を重ね逆転を許さなかった。</p> <p>両校の選手たちが、最後まで果敢にゴールを狙い、観ている者も熱くなる試合であった。</p>						